

ココはDOなの?北海道

— Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか?
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



株式会社北海道キューブシステム
管理・企画グループマネージャー
小具 篤志さん

株式会社北海道キューブシステム
<http://www.h-cube.co.jp>

採用窓口 代表 011-271-5600

住 所：札幌市中央区北1条西7丁目4-4
バシフィックマークス札幌北1条6F
設 立：1990年12月
資 本 金：5,300万円
代 表 者：代表取締役 早瀬 浩昭
従業員数：50名（2015年4月現在）

事業内容
北海道キューブシステムは、ITを用いて顧客のビジネスモデルの変革を促し、経営環境の急速な変化への対応を支援するシステムソリューションサービスを事業領域としています。システムソリューションサービスは、顧客業務に精通した人材と、高度で幅広いIT知識を活用したシステムによって付加価値を提供するものです。

いま北海道で求められている人材とは？

即戦力として活躍できる、コミュニケーション力のある人材

まず、これは北海道の転職市場全体ではなく当社に限った話になるかもしれません、U・Iターンにかかるわらず中途採用の人材に求めるのは「即戦力」と「コミュニケーション能力」です。専任の営業を置かず、「総員営業体制」で業務にあたる当社では、SE自身が営業です。「総員営業体制」とは、十分な課題解決能力をもつSEが自ら顧客の営業

担当となることを言います。話し合いの中で浮かび上がる課題を見出し、システム構築の実現性やプロジェクトの損益を判断、スピーディに対応する力が求められます。

その点、U・Iターンの求職者には即戦力として、首都圏での経験を通して培った「視野の広さ」「意識の高さ」に期待しています。年齢や経験に応じた知識

やスキルも当然考慮しますが、それ以上にすぐにお客様の前に出られる対話力や折衝力などの対人スキルを重視しています。当社では技術的なスキルだけではなく、営業・マネジメントスキルも身につけることができます。経営感覚のあるSEだからこそ、最適な提案ができると考えています。そのような働き方を理解し、意欲的に取り組める人を求めています。

Uターン・Iターンをする方のために

全国的な技術者不足の中、若さとスキル、経験を活かせる転職活動を

今のIT業界が人手不足と言われるのは、確かにそうだと思います。マイナンバー等の制度改革や、フィンテック等の情報システム化投資が進む中、技術者が不足している状態にあります。取り分け北海道においてはニアショア拠点として魅力が高いこともあり大手企業のセンター化など、市場規

模は拡大傾向にあり、それと同時に人材不足が顕著になってきています。各企業が採用に積極的な状況は、逆に言えば求職者にとっては有利とも言えます。当社が今、重点的に採用したいと思っているのは20代後半～30代前半の社員です。これから当社の未来を一緒に創っていく方を

探しています。「いつかは北海道に戻りたい」、「地域に貢献したい」と思いながら首都圏で働く方も少なくないと思います。今こそ若さと経験を活かした転職活動をするチャンスではないでしょうか。

当社の採用について

納得のいくU・Iターンのためには、会社が発信する情報をよく知ること

今、当社では人材採用に力を入れています。webサイトの採用関連のコンテンツも、実際に中途入社された人の声を反映するなどリニューアルを予定しています。会社をよく知ってもらい、納得した上で当社に入って頂きたいからです。

納得のいくU・Iターンをするためには、企業を知ることが不可欠です。職種や技術、条件も大切ですが、経営

理念や経営者の考え方などをしっかりと見て、理解・共感できるという会社を見つけてほしいと思います。いくら条件がよくても、根本的な考えにズレがある状態では長くは続かないと思います。その上で当社を選んで頂けたらなお嬉しいのですが。

U・Iターンは地理的な隔たりもあり、不便さや不安もあると思いますが、東京で行われるU・Iターンフェアなど企

業担当者と直接会う機会もありますし、当社では今後たとえば、一次面接をwebで行うというような試みも検討しています。企業側としてはお互いを知るプロセスを持ったうえで、積極的に採用活動を進めていきたいと考えていますので、求職者の皆さんも、お気軽に問い合わせください。

**商工会職員に
なって北海道を
元気にしよう!!**

北海道商工会連合会
で検索！

**北海道への
Uターン、
Iターンを
応援しています**

**北海道
中小企業団体
中央会**

一般社団法人 プレハブ建築協会 北海道支部

支部長 久宗 弘和

副支部長 熊野 勝文

■住宅部会
イワクラホーム(株) 極水ハウス(株)
大和ハウス工業(株) パナホーム(株)
北海道セキスイハイム(株) ミサワホーム北海道(株)
■PC建築部会
(株)三昧プレコンシステム (株)ホッコン
ホツコン建材(株) コン

T001-0014 札幌市北区北14条西4丁目2-1 ハーモネットビル
北海道セキスイハイム(株)内 ☎011(717)1840